

が、こちらには明確な墨書は認められない。

なお、木簡の内容については岡山大学の久野修義氏、今津勝紀氏のご教示を得た。

9  
関係文献

岡山大学埋蔵文化財調査研究センター『紀要二〇〇三』（二〇〇四年刊行予定）



(岩崎志保)

広島県立歴史博物館

## 『草戸木簡集成』三

(草戸千軒町遺跡調査報告六)の刊行

三分冊で完結する本書の刊行により、草戸千軒町遺跡出土木簡四八〇〇点余の釈文が揃うこととなった。遺構ごとに木簡の出土状況、個別の木簡の釈文と解説・考察を掲載し、さらに木簡データの一覧表と図版を付す。信仰・呪術資料のほか、新たに闘茶札・聞香札なども含まれており、当時の生活文化を考える上で貴重な内容をもつものである。

A4判九二頁、図版二〇葉

二〇〇四年三月刊行、定価一五〇〇円（送料三四〇円）

なお、『草戸木簡集成』一・二（一九九九・二〇〇〇年刊）も残部あり。定価各一二〇〇円、送料三四〇円（二冊あたり）。申し込みは現金書留または郵便振替にて左記へ。

〒七二〇—〇〇六七 広島県福山市西町二—四—二

広島県立歴史博物館友の会（ミュージアムシヨップ）

TEL 〇八四—九三二—二五二三

加入者名 広島県立歴史博物館 友の会シヨップ

口座番号 〇一三四〇—八—四四三六一